

東京ミッドタウンの新規エリア化について

2011年6月29日

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：高津智仁、以下 Wi2）は、東京ミッドタウンを運営する東京ミッドタウンマネジメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：山本 隆志）の協力のもと、東京ミッドタウンにて6月30日より、Wi2の公衆無線 LAN サービス「Wi2 300」の提供を開始いたします。

東京ミッドタウンは、六本木に位置する、ホテル(ザ・リッツ・カールトン東京)、文化施設(サントリー美術館など)、130に及ぶ商業店舗、オフィス、住居、病院、公園などが集約された大型複合施設です。このたび、Wi2は、東京ミッドタウンを訪れるユーザが、同施設の多くの場所で便利にお使いになれるよう、サービスエリアを拡大いたしました。

1. 利用可能場所：東京ミッドタウンの以下のエリア（※1）

- ① ミッドタウンガレリア、ミッドタウンプラザのショップ・レストランエリアの共有部
- ② ミッドタウンウエスト、ミッドタウンタワー、ミッドタウンイーストの各1Fオフィスエリアのロビー
- ③ ザ・リッツ・カールトン東京のロビー
- ④ その他、カンファレンスルームや、施設内の公園の一部など様々な場所をご利用になれます。

2. SSID: Wi2premium（※2）

3. 対応端末：ほぼ全てのWi-Fi端末で利用可能。また、最新版の「Wi2 Connect」をご利用いただくと、簡単に接続が可能です。

Wi2は、Wi-Fiが利用できる環境を拡大し、ユーザの新たな利用シーンを創出していきます。そして、人々のライフスタイルにWi-Fiなどの無線ブロードバンドがさらに広く普及することに注力してまいります。

*1 利用可能場所について

Wi2のSSID：“Wi2premium”が発出されている場所であれば、どこでもご利用になれますが、場所により電波の届かないエリア、もしくは電波が弱くご利用が難しい場合もあります。

*2 SSID:Wi2premiumについて

SSIDとは、「ESSID」「ネットワークネーム」とも呼ばれますが、「Service Set ID」の略で、無線LAN接続時に特定のネットワークを指定する識別名です。Wi2は、従来のSSID：Wi2に加え、今夏以降大きく拡大するエリアにおいては、新たなSSID：Wi2premiumを展開します。一定規模のエリア構築が完了する今冬以降を目処に、より広いエリアでご利用頂ける「Wi2 300 プレミアムプラン」のサービスを開始するとともに（価格については未定）、現在の「Wi2 300」定額プラン（380円）を「Wi2 300 ベーシックプラン」と位置づけ、お客様が各々のエリアのニーズに応じて、プランを選択して頂けるようにしていく予定です。なお、既存の「Wi2 300」の定額プラン及び従量制プランのユーザの皆様には、「Wi2 300 プレミアムプラン」のサービス開始までの期間において、「プレミアムエリアお試しキャンペーン」として、追加料金等は一切なしで、SSID：Wi2premiumのエリアを利用して頂けます。